

令和2年5月8日

文京区長 成澤 廣修 様

文京区教育委員会教育長 加藤 裕一 様

文京区議会議長 海老澤 敬子



新型コロナウイルス感染症に係る区の対応に関する要望書

今般の新型コロナウイルス感染症への対応については、常に区民に寄り添った対応及び分かりやすい情報発信を求めるとともに、下記のとおり要望いたします。

記

- 1 経済対策について
 - 1) 区独自の経済対策をさらに進めるとともに、国・都・区の経済対策について、それぞれの区民の実情に即した支援策を分かりやすく丁寧に説明することにより、区民の不安を払拭するよう努めること。
 - 2) 特別定額給付金のオンライン申請を始めとして、迅速かつ円滑な支給に努めること。また、個別具体の事象に合わせた丁寧な対応に努めること。
 - 3) 新型コロナウイルス感染症に関連した詐欺等の防止策については、区民の不安を払拭するような周知に努めること。
- 2 医療・検査体制の充実について
 - 1) 必要に応じて発熱外来の設置などPCR検査体制の拡充も含めた検査体制の充実を図り、区民の不安を払拭すること。また、検査に係る業務従事者への十分な配慮に努めること。
 - 2) 子育て家庭や介護を必要とされる家庭等の区民が罹患した場合、残される方への対応など事象に合わせて臨機応変に検討すること。
- 3 感染者・濃厚接触者を始め、医療関係者及び社会機能維持事業者等に勤務する方の人権が侵害されることがないように努めること。
- 4 高齢者・障害者の介護従事者等へのマスク・消毒液・グローブ等の物的支援を行うとともに、介護従事者への給付金等を含めた支援についても十分検討すること。

- 5 文京区の入所施設等で罹患者がした場合等、感染拡大防止と支援の取組について検討すること。
- 6 高齢者への生活支援や見守り等については、国・都の支援メニューの活用と併せ、区独自の買い物支援やケーブルテレビ等を活用した情報発信等、必要な対策を早急に行うこと。また、高齢者への十分な相談体制を確保すること。
- 7 濃厚接触者となった方に対する丁寧な対応を行うことと併せて、濃厚接触者が出た場合の周囲の対応方法等についても適切な情報発信を行い、区民の不安を払拭するよう努めること。
- 8 外出自粛の延長に伴って、精神的不安のある区民への相談体制の充実を図ること。
- 9 休校中の小中学校の対応について
 - 1) オンライン授業の更なる充実及びオンラインホームルームなど双方向での対応について先行事例を研究し、実現を図っていくこと。
 - 2) 子どもたちへの日頃の体調確認や運動不足解消のための配慮を行うこと。
 - 3) 開校後の感染予防への対応について検討を進めること。
- 10 地震・風水害等の大規模災害に際しては、感染防止策も含めた備えを怠らないようにすることと合わせて十分なシミュレーションを行うこと。
- 11 区の業務執行については、BCP運用中ではあるが、適切な業務遂行のため、必要な人材を必要な部署に投入するなど流動的な体制を整えること。また、職員等が安心して業務に従事できるような配慮についても引き続き検討すること

以上